

# 第47回 全国選抜軟式野球大会 中四国ブロック予選

令和 6年 3月 10日(日) かさおか古代の丘スポーツ公園 どんぐり球場

第一試合

9:30 開始 ~ 11:10 終了

県名	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特	計
高知県	TSC	0	1	0	1	0	0					2
岡山県	七福神	3	0	1	0	4	×					8

球審	田内	高知
一塁	原田	岡山
二塁	金藤	岡山
三塁	常国	岡山

コメント

1回裏、七福神は、一死からヒットと野選で1、2塁とし、4番中村がレフトオーバーの3ランホームランで先制。対するTSCも2回表、ツーベースで出塁した5番藤本を、7番土居が1、2塁間を破るタイムリーで1点返す。その後、1点ずつ取り合って、終盤、七福神が5番岡崎のライトポール際のホームランなどで4点を加え勝負を決めた。七福神、西本投手が、2回に2安打されるも、6回を4安打5奪三振とまとめ完投勝利。

第二試合

11:37 開始 ~ 13:34 終了

県名	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特	計
高知県	セントラル	0	3	0	0	2	0					5
徳島県	ガイナメ	0	1	6	0	3	×					10

球審	山崎	高知
一塁	常国	岡山
二塁	原田	岡山
三塁	田内	高知

コメント

初回は、ガイナメ稲田、セントラル清水の両投手が0に抑え、投手戦の様相を呈したが、2回表、セントラルは一死から6番溝渕のセンター前ヒットを口火に、2四球とエラーもあり3点を先制。その裏、ガイナメは8番井筒のセンター前タイムリーで1点を返し、3回裏には、7番菅野のツーベースと、相手のミスや連続四球もあり、6得点のビッグイニングに。両投手陣が制球に苦しみ、ピリッとしめない展開で、2時間に及ぶ試合の軍配はガイナメに。

第三試合 【決勝戦】

14:07 開始 ~ 15:45 終了

県名	チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	特	計
岡山県	七福神	0	0	0	1	0	2	0				3
徳島県	ガイナメ	0	0	0	0	0	0	0				0

球審	金藤	岡山
一塁	山崎	高知
二塁	原田	岡山
三塁	常国	岡山

コメント

決勝は、ガイナメ植田、七福神渡邊の両投手が3回まで点を許さない、シビれる展開で中盤戦へ。3回表、七福神は、エラーで出塁した4番中村が二盗を決め、5番岡崎のライト前タイムリーで先制し均衡を破る。ガイナメは6回、先頭の1番成松が、ライトへ長打を放ち、3塁を狙うがタッチアウト。流れを掴みかけたところを逃して、その後6、7回は、四球で1人出塁したのみでゲームセット。七福神が、先発渡邊の3安打完封で、選抜大会静岡行きを決めた。